

丹波篠山木の駅プロジェクト マニュアル

「木の駅プロジェクト」は、森林を佳良な状態に整備し、林地残材を地域の発展と地球の環境のために有効に活用することを目的に実施します。また、これは放置材（林地残材）有効活用をとおして地域の活性化を試みるものです。

●趣旨

放置材を実勢価格より高く買い入れることで、放置材の有効利用と、山仕事の復権を目指します。また、これまでハードルが高かった木材出荷を、軽トラックに積載できる2m足らずの短材でも気楽に出荷できるようにして、より多くの方が山仕事に関わる事が出来るような仕組みを作りました。

さらに、その対価を篠山市内でしか利用できない地域通貨「里山券」で支払うことで地域の活性化を図ろうとするものです。

この「木の駅プロジェクト」は、現在、放置材活用のモデルづくりのための社会実験の段階です。さまざまな準備不足や不手際があろうと思いますが、趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。

●出荷者の約束

「木の駅」に出荷するには、以下の決まりを守ることを約束していただくことで、木の駅出荷登録者として認定されます。

【登録について】

「木の駅」は自伐林家を増やすことによって篠山市の森と自治会を元気にしていこうとするものです。そのため、下記の事項を約束していただきます。

- ◆ 「木の駅」出荷者は篠山市在住もしくは在勤等で、対象森林は篠山市内に限られます。
- ◆ また、出荷者は個人に限られます。グループで出荷する場合でも個人登録をお願いします。
- ◆ 出荷数量も検尺による自己申告です。このプロジェクトの成否は、地域で生きるひとり一人の名誉と信用にゆだねられています。
- ◆ 著しく不信を招く行為があった場合は登録を抹消します。
- ◆ 登録は「丹波篠山木の駅登録申請書」に必要事項を記入し、出荷者の自動車免許証とその使用する車の車検証コピーを添付してください。

【出荷者の必需品】

- ◆ 筆記用具
- ◆ 出荷伝票つづり
- ◆ 伝票保管袋

◆ あとは、やる気！

1. 規格の約束

- ① 1年以内に伐採したもの
- ② 長さは50～200cm
- ③ 末口は5cm以上

④ 枝払いしてツノや枝葉がついていないようにする

- ⑤ 広葉樹は曲がり材が多い。曲がり材は40cm程度に短く切断し整然と積み搬出してください。

*玉切りするときに
100, 200cmと2段階くらいに
決めて切ると積み下ろしや検尺がラク
チンです！（チップ屋さんは2m希望）

2. 出荷の約束

安全第一です、効率を追わずゆっくりポチポチやりましょう！

- ①指定出荷場所に整然と積み上げてください。太さにより仕分けしていただくとなおさら良し。
- ②山主と異なる者が出荷する場合は、山主の承諾を得なければならない。
その場合の山主への謝礼は、無償もしくは出荷額の10%を超えないこととする。
- ③広葉樹の枝部分は10cm以上とし、著しく曲がりがある場合不可とする。
(40cmの長さで薪用としての搬入は可能とする)
- ④木の駅集材場は整然としていただき、できれば個人分で分けて並べてください。
- ⑤集材後引き取りはクレーン付きトラックにて行います。リン木または枕木を並べてから間伐材を並べてください。ワイヤーロープが通りませんのでくれぐれもよろしくお願いします。
短いタンコロは横向けにおいてください。
- ⑥過積載があってはいけません、あまりにも空隙があっても事業は成り立ちません。お互いの信用関係で成り立っております。くれぐれもよろしくお願いします。
- ⑦木の駅到着時、荷卸し前に携帯電話、デジタルカメラにて、積荷の様子を撮影してください。
これはまだ試行ですので、必須ではありません。



(針葉樹例 土佐ノ森)



(広葉樹例 篠山市)



(針葉樹例 篠山市)



木の駅の集材積み上げ状況 (恵那市)

3. モリ券交換の約束

- ①出荷伝票に必要事項を記入し複写の部分(2枚目)を里山券交換所(各地域事務所)に預けるか、または、木の駅にある出荷伝票受入ボックスに投函してください。伝票綴り(複写の1枚目)は大切に管理してください。

- ◆里山券交換所の担当者駐在時間は、平日曜日 9時～16:30です。不在の場合は連絡を取り、別途里山券を引き取ってください。（篠山市内各地区木の駅里山券交換所により差異があります。）現在は篠山市垣屋(有)山高建設内、篠山市細工所松ヶ鼻です。

↓↓出荷伝票イメージ↓↓

No. _____

様

年 月 日

下記のとおり 申し上げます

| 税込 合計金額 | | | 税率 % | 消費税額等 | | |
|---------------------|----|---|-----------|----------------------|--|--|
| 品名 | 数量 | 単価 | 金額(税抜・税込) | | | |
| 丹波篠山木の駅 出荷伝票 | | | | | | |
| 氏名 | | 木の駅 太郎 | | | | |
| 搬出日時 | | 25年 2月 ●日 | | 11時 10分 | | |
| 搬出場所 | | 篠山市 ドコソコ(集材場所を記入) | | | | |
| 伐採場所(該当に○) | | <input checked="" type="radio"/> 共有林 <input type="radio"/> 自保有山 <input type="radio"/> 他者保有山 | | | | |
| 広葉樹 | | 針葉樹 | | 割合(目勘定で可) 7:3 | | |
| ○ 安全第一で 今日も元気に!! | | | | | | |
| 合 計 | | | | | | |

ココロ ウ-360

4. 里山券（地域通貨）利用の約束

- ①里山券は、木の駅プロジェクトに登録されている店舗でしか使えません。
 - ※地域通貨ですので、限られた団体（木の駅実行委員会）でしか使用できません。
 - ※大規模店舗や市外資本チェーン店では使えません。
 - ※里山券が利用できる店舗には、「里山券使えます。」ののぼり旗を立ててもらいます。
 - ※市内において利用できる商店は別紙です。店舗数は順次拡大中です。
 - ※燃料兼用券は、4枚に1枚までとします。
- ②1000円以内単位で切り上げとなり、差額は森林活動への寄付（協賛金）となります。
 - ※地域通貨ですので、日本国通貨によるおつりも出ないし、日本国通貨と混合での利用もできません。
- ③里山券の裏の欄に署名をする。
 - ※使用状況を把握するため、署名をお願いします。
- ④里山券には使用期限（「平成**年**月末迄 発行より3カ月」記載してある）がありますので要注意！期限を過ぎると使えません。
- ⑤期限を過ぎた里山券は、実行委員会への寄付として運営費に充てます。

5. 森づくりの約束

- ①所有山林すべてについて、「山林（森）の健康診断」の混み具合調査を実施してカルテを作ろう
- ②仲間を誘って安全に科学的にそして愉快地に山仕事をやろう。
- ③「山林（森）の健康診断」も受け付けます。針葉樹林の樹間密度を計測、数値化することで間伐本数をわかりやすく見える化する健康診断です。個人の山、集落の持ち山などを皆様と計測いたします。

6. 注意！

- ◆過積載に注意しましょう。
- ◆安全運転、交通ルールを守りましょう。
- ◆予算に限りがありますので、期間内でも受け入れを制限する場合がありますのでご了承ください。

プラス3000円の自主財源のために「志」の寄付制度を充実します。

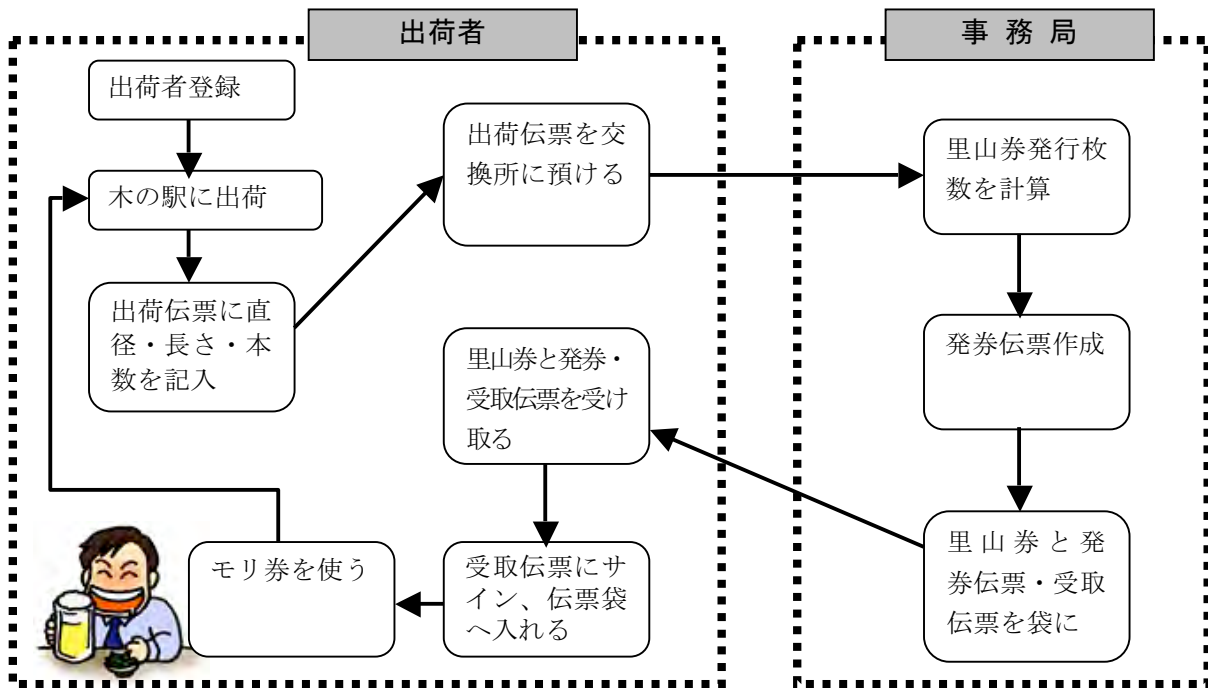
① 「志～材（しーざい）」とは・・・

出荷者からの材の寄付を受けます。出荷者が搬出材の一部を寄付できる置き場を土場の一角に新設します。検尺不要です。もし検尺された場合はその旨を出荷伝票に明記ください。

② 「木の駅志～金」とは・・・

個人や企業・団体の寄付などを受け付けて、都市と農山村の志による本システムの自立的循環を目指します。もちろん公的機関からの寄付も大歓迎です。

出荷伝票や里山券の流れ イメージ図



● Mori券の流通について

- ◆里山券は、間伐・林地残材の搬出など「森林の保全活動」に対する環境直接支払いとして発行されます。
- ◆里山券は、金券でも地域振興券でも商品券でもありません。もちろん日本国通貨でもありません。
- ◆里山券は、1枚で日本国通貨1千円以下の価値を持ち、地場産の商品や地場サービス、日用品などと交換することで地域経済の活性化を促進します。
- ◆里山券には、使用期限（「平成**年**月末〆 発行より3カ月」と記載）があるので要注意！期限を過ぎると使えません。
- ◆期限を過ぎた里山券は、実行委員会への寄付として運営費に充てます。

↓↓里山券サンプル↓↓



●里山券交換所の約束

発券に当たっては下記のような注意点があります。

- ◆出荷者(搬入者)からの伝票の複写の部分(2枚目)を必ず伝票保管箱に入れておいてください。
- ◆商店によっては、伝票保管箱、発券回収ボックス(志～金箱)と2つ設置することになります。お手数ですがよろしくお願ひします。
- ◆軽トラック1台につき、里山券2枚発券します。
- ◆出荷伝票受け取って里山券引き換え時(発券時)には必ず里山券番号をその伝票写しの最下部欄に記載してください。できれば軽トラックを確認してください。
- ◆事務局が確認写真を撮れるといいのですが時間、他作業等の関係上無理があります。たまに写真を撮っていただくとなおありがたいです。

(出荷者より受け取った出荷伝票に里山券の発券番号記入例)

No. _____

様

年 月 日

下記のとおり 申し上げます

| 税込 合計金額 | | 税率 % | 消費税額等 | |
|---------------------|-----------|---------|--------------------------|-----|
| 品名 | 数量 | 単価 | 金額(税抜・税込) | |
| 丹波篠山木の駅 出荷伝票 | | | | |
| 氏名 | | | | |
| 搬出日時 | 年 | 月 | 日 | 時 分 |
| 搬出場所 | 篠山市 | | | |
| 伐採場所(該当に○) | 共有林 | 自保有山 | 他者保有山 | |
| 広葉樹：針葉樹 | 割合(目勘定で可) | | | |
| ○ 安全第一で 今日も元気に!! | | | | |
| | 2-○△ | | 必ず里山券 Noを記入し てください | |
| 合計 | 3-□○ | | | |

コクヨ 4-360

出荷伝票の複写を受け取り、里山券の発券番号を必ず記載してください

※伝票1枚で里山券2枚ということになるので、伝票には2つの番号を記載してください。里山券の流通枚数が多くなると連番にはならないこともあります。

※上記の記入例は2回抹消の○△番と3回抹消の□○番という意味です。

※燃料兼用券の発券については該当チケットNoの後ろに「燃料」と記入してください。

※1枚の里山券は、4回まで転用使用します。

※1回抹消したものの発券番号は1-○△と記載してください。(なお○△は里山券左上の番号です。)

※2回抹消したものは2-○△と記載。

※3回抹消したものは3-○△

※4回目の使用期限をこえたチケットは事務局にて処分します。

(里山券発券時の使用期限の記入例)

表面 2

里山券番号です。

記入時注意してください
小さい字で記入をお願いします。

使用期限:
[注意]期限記載のないものは無効

発券日より3か月の記入をお願いします。

ONE SATOYAMA TICKET

里山券は「森の保全活動」と「地域経済」を促進するための地域通貨です。
発行/丹波篠山木の駅実行委員会 協力/NPO法人バイオオマス丹波篠山

丹波篠山 里山 行の波 員駅篠 会実山

みるいの

裏面

店頭にて記入してもらってください

里山券とは

- 里山券は間伐・林地残材の搬出など「森林活動の保全活動」に対する直接支払いとして発行されるものです。
- 1里山あたり日本国通貨1千円以下の価値を持ち、地場産品や地場サービスなどと交換することで「地域経済」を促進します。

注意

- 1.里山券は金券でも地域振興券でも商品券でもありません。
- 2.1,000円単位で切り上げとなり、差額は森林保全活動への寄付(協賛金)となります。
- 3.日本国通貨によるおつりも出ませんし、日本通貨と混合での利用もできません。

| | |
|----------|--------|
| 25年●月20日 | 使ったお店 |
| 氏名 木の駅太郎 | 篠山某店 |
| 25年△月19日 | 使ったお店 |
| 氏名 里山 愛子 | さとやま商店 |
| 年 月 日 | 使ったお店 |
| 氏名 | |
| 年 月 日 | 使ったお店 |
| 氏名 | |

※使用期限は発券時より「3か月」としてください。

※里山券によっては使用期限が1段しかないものがあります。「・」を書いておりますのでその後ろに(記入文字が小さくなりますが上段より)使用期限の記入をお願いします。(今後印刷を行う里山券には4段の使用期限を記載します)

※回収後、事務局において使用期限、里山券裏面履歴記入欄を抹消します。訪問時に所定枚数をお渡ししますので上記の点を注意の上発券をお願いします。

※燃料兼用券もあります。4枚に1枚ということで個人名を管理していただき、発行管理してください。

丹波篠山木の駅プロジェクト 出荷者登録申請書

登録年月日:

登録者番号:

(登録者番号は事務所で記載します。記載しないでください)

氏名

年齢

住所

電話番号

FAX 番号

携帯電話番号

出荷車種名

登録車番

伐採届 済 未 車検書コピーをお願いします。
木の駅実行委員会開催の案内をさせていただく時がございますのでご参加ください。

なおここでお預かりした個人情報は木の駅プロジェクト以外には使用しません。

木の駅実行委員会 高橋隆治

今日も一日安全第一で元気よく！